

11月度 <small>例会</small> <small>個人</small> 山行報告書		報告者	川中	参加 メンバー	CL: 亀山 誠 SL: 藤田 英昭 杉本、阿部、川中、 部外者1名
		報告日	11/10		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	09年11月7日(土)～		
山 名	御在所岳 1,212m		09年11月7日(土)		
山行目的	御在所の沢登りを楽しむ(新トレ)		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙:集会
担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図 :

11/7 晴れ
07:10 本社正門前発
08:30 みすず荘 休憩 (駐車場)
08:50 駐車場着
09:05 中登山道口発 (本谷コース)
09:30 一本
09:45 一度目ザイル登場・結び方練習
10:25 二度目ザイル登場
10:50 一本
11:20 三度目ザイル登場
12:00 大黒岩にて昼食
12:30 昼休憩終了
12:50 山頂トイレ休憩
13:00 展望台・下山開始 (中道コース)
14:30 中登山道口着
15:00 温泉(希望荘)
16:00 温泉発
17:30 本社正門前着・解散

〈山行報告〉「面白い山に連れて行ってください！」私のアバウトな要望に亀山先輩は期待以上のコースを用意してくださった。登山口に張り出されたコース表を確認すると「危険コース」と堂々と書いてある。登り始め早々に重さ1tはありそうな巨大岩がミシミシッと音を立て、10m先で落下した。さて、今日は生きて帰れるだろうか……。随所で不安がよぎる中、ロッククライミングの技術を必要とする岩場では亀山さんからザイルが投下され、麓で教わったロープのブーリン結びを唯一記憶していた阿部さんの力を頼りながら自分の腰に巻いて登る。1箇所初心者にはどうしても登れなさそうな不動滝では左側を高巻することに。(注: 藤田さんだけは目を離した隙に他にもう1箇所巻いてしまった。油断ならない。)「高巻」という言葉を覚えた瞬間、安全策として、やたらと巻きたがる藤田さんやら、「俺、春巻きが好き！」と無邪気な杉本さんは愉快的仲間たちであった。山頂間際の雲の上にいるような感覚に陥る絶景広がる大黒岩の上で昼休憩。亀山さんの粋な計らいにより、温かい豚汁も食すことができ、格別の食事となった。山頂では中国人美女達を引き連れた金子さんに遭遇。下山は中道コースから新人トレーニングという名に相応しく、転がり落ちるようなスピードで

「亀仙人」改め「鶴仙人」(鳥の如く飛ぶように颯爽と下山して消えてしまったため杉本さんが命名)の最強パワーを改めて思い知らされた。下山後は皆でブーリン結びの復習をしたので、まだご存知ない方は今回の参加メンバーに聞いてほしい。但し5回に1回は手品になってしまう可能性あり。

フリースペース

御在所は 芸術岩の
宝庫なり
帰り道 沢を見下ろし
自画自賛
仙人が ザイルを放ち
ウエルカメ

確認
(リーダー)
亀山
09.11.11
作成
(報告者)
川中
09.11.11

〈リーダー所見〉入部一年弱の川中さんから山行の意思表示があった！御在所岳本谷、川中さんと新人隊は沢登りと岩登りの貴重な経験が出来たのでは……。また、大黒岩でのお昼の休憩では、眼下の紅葉や鎌ヶ岳などの素敵な景色を楽しんだ。これからも山へ沢山でかけ、山を幅広く楽しむことを願う。